



- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品のACアダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後にACアダプタが高温になる場合があります。やけどの恐れがありますので注意してください。
- USBケーブルは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のUSBケーブルは、他の製品に使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- USBケーブルの両端の端子を強く引っ張ったり、曲げたり、コードを機器に巻きつけたりしないでください。

#### 禁止事項

- 無理な力がかかるところ（ズボンのポケット、かばんの底など）に入れられないでください。破損、故障の原因となります。
- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、ACアダプタのコードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- つなぎたガイドにしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。
- クレジットカードなどを本商品に近づけないでください。磁気カードのデータが消える恐れがあります。
- 充電池カバーを外したまま使用しないでください。充電池パックが外れたり、故障、破損の原因となります。

#### microUSBコネクタ

- microUSBコネクタなどにゴミやほこり、金属片などの異物を絶対に入れないでください。故障や記録内容の消失の原因となります。

#### SIMカード(microSIM)

- SIMカード(microSIM)は当社指定のものを使用してください。指定以外のものを使用した場合、データの消失、故障の原因となります。
- 落したり、ぬらしたり、曲げたり、衝撃を与えた、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 火のそばやストーブのそばなど高温の場所で使用したり、放置しないでください。変形、データの消失など故障の原因となります。
- 他の製品のICカードリーダーなどにSIMカード(microSIM)を取り付けてください。故障の原因となります。故障した場合、お客様の責任となり、当社ではいっさいの責任を負いません。
- SIMカード(microSIM)の金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- SIMカード(microSIM)は本来の用途以外の方法で使用しないでください。データの消失、故障の原因となります。
- SIMカード(microSIM)の金属端子部分は汚さないでください。故障の原因となります。汚れたときはやわらかい布などでふき取ってください。
- SIMカード(microSIM)を取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てこても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。SIMカード(microSIM)を装着しているカードスロットを顔の方に向けて急に指を放すと、カードが飛び出して危険です。

#### ディスプレイ

- ディスプレイにものを当てたり、強く抑えたり、本体を落としたりする割れがあります。故障の原因となります。
- 万一、ディスプレイが割れた場合は、ディスプレイから漏れた液体には絶対に触らないでください。感電やけがなどの原因となります。
- ディスプレイを強い力でこすったり、押したり、とがったものや固いもので突かないでください。けがや故障の原因となります。
- つめをたて操作しないでください。けがや故障の原因となります。
- ディスプレイに砂埃やゴミなどを付けていないように注意してください。ついた場合は、やわらかい乾いた布などできれいにふき取ってください。そのまま使用されると、ディスプレイに傷がつき故障の原因となります。

#### その他の注意事項

- 使用中は本商品が熱くなることがあります、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたまま使用すると、低温やけどのことがあります。
- 皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。お客様の体质や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。
- 小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、使用の途中においても、指示どおりに使用しているかどうかに注意してください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。
- お客様ご自身で本商品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 自動車の電子機器に影響が出る場合は、使用しないでください。安全に走行できなくなる恐れがあります。

#### リチウムイオン電池の取り扱いについて

- 水・海水・ジュースなどで濡らないでください。充電池パックに組み込まれている保護機構が壊れると、異常な電流、電圧で充電池パックが充電され、発熱、破裂、発火の原因となります。

- ストーブなどの熱源のそばに放置しないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックの充電は、本商品に実装して、つなぎたガイドに記載された方法で行ってください。それ以外の方法では充電しないでください。他の充電器などで行うと、充電池パック内部で異常な化学反応が起こり、漏液、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 充電池パックはプラス・マイナスの向きが決められています。本商品に取り付けるときにまくらない場合は無理に取り付けないでください。プラス・マイナスを逆に取り付けると、充電池パックが逆に充電され内部で異常な反応が起こり、充電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 充電池パックは直接電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口に取り付けてください。感電したり、高い電圧が加えられることによって過大な電流が流れ、充電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 本商品には充電池パック（ラベルに「AL1-003988」と記載されているもの）を添付しています。指定の充電池パック以外の充電池パックを使用しないでください。漏液、発熱、破裂、発火、機器本体の故障の原因となります。
- 充電池パックは、本商品専用です。指定機器以外の用途に使いますと、機器によっては異常な電流が流れ、充電池パックが破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックを火の中に入めたり、加熱したりしないでください。絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や保護機構を損傷したりするだけでなく、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックの（+）と（-）を逆にして使用しないでください。逆に充電された場合、充電池パック内部の異常な化学反応を誘発するうえ、放電時は異常な電流が流れる可能性があり、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックの（+）と（-）を金属で接続しないでください。またネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。充電池パックがショートし、過大な電流が流れ、発熱、破裂、発火、あるいはネックレス、ヘアピンなどが発熱する原因となります。
- 強い衝撃を与えた、投げつけたりしないでください。充電池パックに組み込まれている保護機構が壊れ、異常な電流、電圧で充電池パックが充電される可能性があり、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。充電池パックが変形、保護機構が破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックに直接はんだ付けしないでください。熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や保護回路が損傷し、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックを分解したり、改造したりしないでください。充電池パックには危険を防止するためのガス排出弁や保護機構が組み込まれています。これらを壊さないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 火のそばや、炎天下駐車の車の中などで充電はしないでください。高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護機構が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となります。

#### 警告

- 本商品および充電池パックは、乳幼児の手の届かないところに置いてください。不用意な取り扱いは危険をともないます。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックの使用、充電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気がついたときは、本商品より出して、使用しないでください。使用を継続すると充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電時、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を停止してください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因になる恐れがあります。
- 充電池パックが漏液したり異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに水道水などのきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により、目に障害を与える原因となります。

#### 注意

- 直射日光の当たる場所、炎天下駐車の車内など、高い温度になる場所に放置しないでください。充電池パックを漏液させる原因になる恐れがあります。
- 危険防止のため保護機構が組み込まれています。保護機構に損傷を与える可能性のある静電気が発生する場所で使用しないでください。保護機構が壊れ発熱、破裂、発火の原因となる恐れがあります。
- 充電池パックの充電温度範囲は、0°C～35°Cです。この温度範囲以外での充電は充電池パックを発熱、破裂させる原因があります。
- 充電池パックを使用する前に、本書およびつなぎたガイドをお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 充電池パックの充電方法については、つなぎたガイドをよくお読みください。
- 充電池パックをお買い上げ後、初めてご使用する場合に、さびや異臭、発熱、その他異常と思われたときは、使用しないで、お買い上げの販売店にご持参ください。
- 充電池パックの充電や放電中に、可燃物を上に載せたり、覆ったりしないでください。充電池パックを発熱、破裂、発火させる恐れがあります。
- 充電池パックが漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- 充電池パックを保管する場合および廃棄する場合は、テープなどで端子部を絶縁してください。他の充電池パックや金属製のものと混ぜないようにしてください。

#### お知らせ

- 充電池パックは消耗します。充電や使用方法によって、劣化しやすくなります。
  - ・電池残量が十分にある状態で満充電を繰り返すと劣化が早くなりますので、1回充電で行なってから次の充電をお勧めします。
  - ・満充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管はしないでください。
  - ・電池残量なしの状態（本体の電源がONできない程度消費している状態）での保管はしないでください。
  - ・高温になる場所では、劣化が早くなります。涼しい場所で保管してください。
  - ・落とさないでください。強い衝撃を与えると、激しく劣化したり、故障の原因となります。
- 充電中に使用すると、充電と放電を短時間で繰り返すことになり、充電池パックの寿命が短くなります。
- ACアダプタを使用している場合でも、充電池パックは徐々に劣化します。長時間ACアダプタをつないだ状態にしていると、充電池パックの劣化を早めてしまします。本体を使用しないときで、充電池パックを充電していない場合は、ACアダプタを外してください。
- 長期間（半年以上）お使いにならない場合、電池特性を維持するため半年に一度は電池残量を確認し、40%程度充電することをお勧めします。充電池パックが電池残量なしの状態で長期間保管しますと、充電できなくなることがあります。（保管されている温度により充電できなくなるまでの期間は変わります）
- ご使用の条件により、寿命が近づくにつれて充電池パックが膨れる場合がありますが、安全上問題はありません。

#### 使用済み充電池パックの処理

- 充電池パックの金属端子は、ビニールテープなどで必ず絶縁してください。ショートにより発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- 充電池パックは、絶対に解体しないでください。解体すると金属端子が露出し、ショートの原因となります。
- ご使用済みの充電池パックは一般家庭ゴミとして棄てないで、「充電池パックのリサイクルについて」にしたがって処理してください。棄てられた充電池パックがゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

#### 充電池パックのリサイクルについて

- 本充電池パックは、リチウムイオン電池です。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になったリチウムイオン電池は廃棄せず、端子部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お買い上げいただいた販売店またはリサイクル協力店へお持ちください。
- ※充電式電池のリサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページhttp://www.jbrc.net/hp/contents/index.htmlを参照してください。
- Aterm MRO3X用充電池パック（AL1-003988）  
(X)には英字が入ります。製品名と読み替えてご利用ください。  
(1UF5755555-BO03A)  
公称電圧：3.8V  
公称容量：2300mAh

#### 充電池パックのご利用上の注意

- 充電池パックの寿命は、お客様のご利用環境により変わります。いざという場合に備えて、早めの交換をお勧めします。
- 新しい充電池パックは、Shop@Aterm（http://shop.aterm.jp/）でお買い上げください。
- 充電池パックは消耗品です。満充電時でも、約1時間しか使用できなくなつた場合は、充電池パックの寿命が考えられますので、充電池パックの交換をお勧めします。
- 本商品を保管される場合は、充電池パックの性能や寿命を低下させないために、次の点にご注意ください。
  - ・満充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管はしないでください。
  - ・電池残量なしの状態（本体の電源が入らない程度消費している状態）での保管はしないでください。
  - ・高温になる場所に置かないでください。長期間保管する場合は、涼しい場所に置いてください。
  - ・充電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
- 電池保護のため、高温になら充電を停止することができます。

#### ご注意

- 1 本商品のマニュアルの内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- 2 本商品のマニュアルの内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 3 本商品のマニュアルの内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り・記載漏れなどお気づきの点がありますらご連絡ください。
- 4 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 5 セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 6 セカウルの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。本商品のマニュアルをよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。
- 7 Wi-FiとBluetoothの同時利用は可能ですが、速度が遅くなるなどの影響が出る可能性があります。

#### メンテナンスバージョンアップ機能 機器情報の扱いについて

- メンテナンスバージョンアップは、本商品のソフトウェアに重要な更新（※）があった場合、自動でバージョンアップする機能です。この機能に必要な本商品の機器情報をNECプラットフォームズ株式会社（以下「当社」とします。）のサーバに通知いたします。

- 1 通知される機器情報
    - ・お客様がご使用になっている本商品の機器情報
    - ・お客様がご使用になっている本商品のネットワーク情報
  - 2 情報利用の目的について
    - ・本機能の実現と本商品や本機能の改善、向上のためにお客様の機器情報を利用いたします。
    - ・お客様の機器情報は、本機能を実現するために利用され、これ以外の目的では利用いたしません。
  - 3 情報の管理
    - ・当社が利用するお客様の情報につきましては、当社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。
    - ・当社が第三者と連携して実施する本機能につきましても、当社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。
- 本機能は、工場出荷時に機能が有効になっておりますので、お客様が本商品の電源を入れることで機能の開始が開始されます。本機能が必要とされない場合は、「メンテナンスバージョンアップ機能の停止方法」（ユーザーマニュアル）を参照のうえ、機能を停止してください。

- ＜停止方法＞ ① WWW ブラウザのアドレス欄に「http://aterm.me/」と入力し、クリック設定 Web を起動する  
② 「ユーザー名」（上段）には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」（下段）にはお客様が設定した管理者パスワードを入力する  
③ 「詳細設定」－「その他の設定」を選択する  
④ 「補助設定」にある「メンテナンスバージョンアップ機能」の「[使用する]」のチェックを外す  
⑤ 「設定」をクリックする  
(※)「重要な更新」とは、当社が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必須となる判断した場合を示します。重要な更新がある場合は、別紙に記載のホームページにてご案内します。

#### 無線 LAN 製品で使用におけるセキュリティに関するご注意

- 無線 LAN では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報をやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内ではある障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のよう問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報

メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）

特定の人物になりますして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少くあります。

セキュリティの設定を行わないで使用する場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねます